

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

代表質問

令和8年度予算の考え方は

将来を担う子どもたちが希望を持てるような未来をつくる



なか がみ やす のり
中神 靖典
新政田原自民クラブ



令和8年度施政方針について

問 令和8年度予算の考え方は。

答 人口減少・少子高齢化が見込まれる中でも、将来にわたって持続可能な行財政運営を行うとともに、将来を担う子どもたちが希望を持てるような未来を、そして地域経済がさらなる発展を遂げる魅力ある田原市をつくっていききたい。

問 財政見通しと財源確保の考え方は。

答 財政見通しについて、市税収入は増加しているが、法人市民税は各国の通商政策等による影響が懸念される。また、令和8年度以降は大型事業に加え、各種事業費やインフラ施設の更新費の増大が予想される。財源確保の考え方について、歳入面では、国や県の補助制度の積極的な活用、各種基金の活用、財政的にメリットのある市債の借り入れなどにより、歳入確保を図っていく。歳出面では、行政改革による事業の最適化、DXの取り組みによる業務の効率化などで支出の抑制を図り、財源確保に努めていく。併せて、企業誘致や地域産業の育成につながる取り組みを推進し、将来に向けた安定的な税収の確保に努めるとともに、クラウド

ファンディング型ふるさと納税や企業版ふるさと納税制度の活用など、財源確保策を積極的に推進し、健全な財政運営を図っていく。

問 重点施策を推進するための取り組みは。

答 公共インフラの強靱化については、半島先端までをつなぐ強靱で信号のない道路の早期実現に向けて、半島先端地域の防災機能強化など、半島防災の取り組みを積極的に推進していく必要があると考えている。世界に誇れる花のまちに向けた取り組みは、来年3月に横浜で開催される国際園芸博覧会への出展により、花き需要や販路の拡大、農業者の生産意欲の向上などにつながり、日本一の花の産地としての維持を目指す。中心市街地の活性化については、令和8年7月から柳町駐車場を実施を予定している、たはら屋台村の社会実験により、中心市街地全体の新たなにぎわいの創出、出店促進への効果を検証し、活性化につなげていきたい。